


キャンプファイヤー

<p>概要 (セールスポイント)</p>	<p>・日が沈みかけた夜の自然の中で炎を囲み、ゲーム、ダンスなどを行うことで、連帯感や友情を深めることができる。 ・研修計画のどの辺りに取り入れるかで、集団の緊張をほぐし、親睦を深めたり、研修の振り返りや自己を深く見つめる場となることができる。</p>			
<p>諸条件</p>	場所	営火場(室内も含む)	対象	全て
	所要時間	約1時間	人数	制限なし
	時期	通年	天候	雨天時は相談
<p>活動の教育的効果</p>	<p>・歌やゲームを通し、友情や親睦を深めることができる。 ・キャンプファイヤーの企画や運営を通し、リーダー性や協調性を養うことができる。 ・煌々と燃える火を見つめながら、自分の心を見つめることができる。</p>			
<p>準備する物</p>	<p>少年自然の家が貸出可能な物</p>		<p>団体(個人)が準備する物 ※参考</p>	
	<p><input type="checkbox"/>火の神衣装 <input type="checkbox"/>トーチ(5本) <input type="checkbox"/>灯油 <input type="checkbox"/>CD付ワイヤレスマイク <input type="checkbox"/>延長コード</p>		<p><input type="checkbox"/>軍手 <input type="checkbox"/>懐中電灯 <input type="checkbox"/>薪(自然の家に注文, 持ち込みも可) <input type="checkbox"/>薪代(外は3000円, 室内は1800円)</p>	
<p>活動内容 (手順)</p>	活動の流れ	容		備考
	事前	<p><input type="checkbox"/>役割分担 <input type="checkbox"/>安全指導 ・トーチを持つ生徒への安全指導 ・大きな火の周りでレクをする事への注意喚起</p>		
	準備	<p><input type="checkbox"/>薪・すのこ・衣装・トーチ・灯油を受け取る <input type="checkbox"/>営火場へ薪を運び、セッティングする</p>		<p><input type="checkbox"/>セッティングは職員指導可</p>
	キャンプファイヤー	<p><input type="checkbox"/>第1部(迎火のつどい) <input type="checkbox"/>第2部(交歓のつどい) <input type="checkbox"/>第3部(送火のつどい)</p>		
	片付け	<p><input type="checkbox"/>薪を燃やし切るようにする <input type="checkbox"/>翌朝、清掃用具を持って灰と燃え残った薪を処理する <input type="checkbox"/>灰は、灰捨て場に捨てる</p>		<p>※消火確認</p>
<p>想定されるリスク</p>	<p><input type="checkbox"/>けが(準備段階での薪で指を挟む, とげが刺さる) <input type="checkbox"/>やけど(衣服に火が燃え移る, 火の粉が体や衣服に付く) <input type="checkbox"/>火事(風向き, 乾燥期などの天候を最大限考慮する) <input type="checkbox"/>転倒(暗闇の中のレクリエーション) <input type="checkbox"/>虫刺され</p>			
<p>指導のバリエーション</p>	<p><input type="checkbox"/>火を小さくして、火を見つめながら仲間と語るよう指導する。 <input type="checkbox"/>団体の計画や参加者主体の自由な発想での実施をおすすめします。</p>			